

旭川空港の機能充実と新千歳空港の代替空港としての活用を求める意見書について

旭川空港の機能充実と新千歳空港の代替空港としての活用を求めることに関して、別紙のとおり意見書案を提出する。

令和5年3月22日

旭川市議会
議長 中川明雄様

提出者 旭川市議会議員

ひぐま としお

蝦名 やすのぶ

横山 啓一

塩尻 英明

高木 ひろたか

菅原 範明

まじま 隆英

石川 厚子

品田 ときえ

もんま 節子

松田 たくや

安田 佳正

中村 のりゆき

旭川空港の機能充実と新千歳空港の代替空港としての活用を求める意見書

旭川空港は、国内有数の積雪地に設置されていながら、万全の除雪体制や風の影響が少ない地域特性から、国内線の就航率が全国でも上位であり、令和3年度は99.8パーセントと高い就航率を誇る空港である。

一方、北海道最大の空港である新千歳空港は、航空便が集中していることから過密な運用状況となっており、大雪の際には除雪作業の影響から欠航や遅延が頻発するなど、観光客やビジネス客の移動に大きな支障を来している。

本市やその周辺町は、新千歳空港から公共交通機関で2時間程度の場所に位置しており、札幌圏への交通アクセスもよい。

よって、政府においては、旭川空港の機能充実と、新千歳空港の代替空港としての積極的な活用に係る必要な働きかけを関係機関に対して行うことを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

旭 川 市 議 会